

NPOそばネットジャパン
第1回そばづくり技能検定会 in 沼田開催される

12月6日(日) 美しい冬の青空が広がる沼田市でNPOそばネットジャパン会員「沼田そばの会(会長 宮田優一)」主催の第1回そばづくり技能検定会 in 沼田が開催されました。

そばネットジャパンそばづくり技能検定会制度の記念すべき最初の検定会となるもので、そばネットジャパンから、代表理事 阿部成男 副代表理事 小川伊七のほか技能検定員が支援に駆け付け、初段から三段まで32名の受検者(初段19名、二段10名、三段3名)がこの日のために磨いたそば打ち技術を披露しました。

結果は、見事全員合格し、初二段の合格者は来年の受検に意欲を新たにしていました。

技能検定員

技能検定員長 宮田優一(特任師範、沼田そばの会会長)

副技能検定員長 阿部成男(師範、NPOそばネットジャパン代表理事)

技能検定員 梶川光二(師範、NPOそばネットジャパン理事)

技能検定員 新寄照幸(師範、NPOそばネットジャパン理事)

技能検定員 鳥海修一(准師範、NPOそばネットジャパン理事)



会場は、沼田市役所内多目的ホールで、明るく使いやすいスペースで、余裕のある会場でコロナ対策にも対応し開催されました。



初めて適用する検定基準でもあり、検定員の方が緊張していたかも知れません。



群馬の太棒や丸延しなど郷土色豊かな打ち方での受検者も多く、正しくそばネットジャパン独特の検定会です。画像は三段位で二八そば粗挽き、延し厚検査も行われます。



そばネットジャパンの技能検定会のデビューに相応しく、上毛新聞に紹介されました。